

- 問1 南アメリカ大陸の北部を横切る赤道と、オーストラリア付近を通る特定の経線が交わる地点は、ブラジル北西部の内陸付近に位置しています。この赤道直下の地域で見られる地理的な特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 静岡県公立入試 類似)
1. 標高が高いため一年中涼しく、インカ帝国の遺跡が残る高山都市が発展している。
 2. 寒流の影響を強く受けるため、赤道付近であっても年間を通して降水量が極めて少ない。
 3. 世界最大の流域面積を持つアマゾン川が流れ、広大な熱帯雨林が形成されている。
 4. アンデス山脈のふもとに位置し、パンパと呼ばれる広大な温帯草原が広がっている。
- 問2 2019年の統計において、オーストラリアを訪れる観光客の地域別構成ではアジア圏が全体の過半数を占めています。また、貿易額においてもアジア諸国との取引が中心となっています。こうした状況に至った歴史的背景として、オーストラリアが廃止した「白人以外の移住を制限した政策」と、その後に目指した社会のあり方の組み合わせとして正しいものを選んでください。 (2026年 沖縄県公立入試 類似)
1. 「白豪主義」を廃止し、多様な民族の文化を互いに尊重し合う「多文化社会」への転換。
 2. 「アパルトヘイト」を廃止し、先住民のアボリジニのみを優先する「単一民族社会」への転換。
 3. 「鎖国政策」を廃止し、近隣の島々とのみ交流を行う「地域限定社会」への転換。
 4. 「排外主義」を廃止し、公用語を英語からアジア諸国の言語へ変更する「言語融合社会」への転換。
- 問3 南アメリカ大陸の国々の多くは、かつてスペインの植民地であった歴史からスペイン語を公用語としていますが、ブラジルは異なる歴史的背景を持っています。ブラジルの歴史と、現在の産業や自然環境について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2018年 高知県公立入試 類似)
1. かつてオランダの植民地であったためオランダ語を公用語としており、コーヒーの生産量は世界で最も少ない。
 2. かつてポルトガルの植民地であったためポルトガル語を公用語としており、アマゾン川流域に広大な熱帯雨林を有している。
 3. かつてフランスの植民地であったためフランス語を公用語としており、パンパと呼ばれる広大な草原で小麦を栽培している。
 4. かつてイギリスの植民地であったため英語を公用語としており、アンデス山脈の標高の高い地域でアルパカを飼育している。
- 問4 オーストラリアは日本の約20倍もの広大な国土面積を持っていますが、人口密度が非常に低く、さらに森林割合も約16%と低い数値にとどまっています。このように森林割合が低くなっている主な要因として、適切な説明はどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
1. 国土の大部分が乾燥帯が広がり、降水量が少なく砂漠や草原が多いため。
 2. 急激な人口増加に伴い、居住地を確保するために森林を宅地に変えたため。
 3. 熱帯雨林の伐採が急速に進み、広大な鉱山開発が行われたため。
 4. 国土の大部分が寒冷な気候に属しており、樹木が育ちににくい。
- 問5 世界の主要な山脈の分布について説明した次の文のうち、アンデス山脈の地理的特徴を正しく述べているものはどれですか。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
1. オーストラリア大陸の東側に位置し、古期造山帯に属する比較的標高の低い山脈である。
 2. 北アメリカ大陸の東部に位置し、石炭の埋蔵量が多いならかな山脈である。
 3. ヨーロッパ大陸の南部に位置し、アフリカ大陸との衝突によって形成された。
 4. 南アメリカ大陸の西海岸沿いに南北に走り、環太平洋造山帯の一部を構成している。
- 問6 南アメリカに位置するペルーとボリビアの貿易構造について、2012年の統計データを踏まえた説明として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
1. ペルーの輸出第1位の品目は原油であり、ボリビアは銀鉱が輸出の約5割を占めている。
 2. ペルーの輸出第1位の品目は金であり、ボリビアの輸出第1位の品目は天然ガスである。
 3. ペルーとボリビアは、ともに工業製品の輸出額が鉱産資源の輸出額を大きく上回っている。
 4. ペルーとボリビアは、ともに輸出総額の半分以上をコーヒーや大豆などの農産物が占めている。
- 問7 オーストラリアのシドニーにおける気温の変化を記した資料では、7月頃に気温が最も低くなり、1月頃に最も高くなるという、日本とは逆の曲線を描いています。このような気温の変化が生じる理由と、シドニーが属する気候区分の組み合わせとして正しいものを選択してください。 (2023年 鳥取県公立入試 類似)
1. 地中海沿岸と同じく夏に雨が降らなくなるため。：地中海性気候
 2. 赤道付近に位置しており一年中気温が高いため。：熱帯雨林気候
 3. 南半球に位置しており日本と季節が逆転するため。：温暖湿润気候
 4. 内陸部の広大な砂漠の影響を強く受けるため。：乾燥帯
- 問8 世界の資源産出と主要な産地に関する記述として、統計上の事実に基づいた正しいものはどれですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
1. 鉄鉱石は、中国、オーストラリア、ブラジルなどが主な産出国であり、ブラジル北部のカラジャスでは大規模な開発が行われている。
 2. 天然ガスは、中国とブラジルが世界の産出量の大部分を占めており、カラジャス鉱山は世界最大の埋蔵量を誇る。
 3. 銅は、ロシアやインドが世界産出量の過半数を占めており、ブラジル北部のカラジャスは主要な精錬拠点となっている。
 4. 原油は、ブラジル北部のカラジャスが世界最大の産地となっており、オーストラリアやインドへの輸出が盛んである。
- 問9 世界の主要な農産物の分布をみると、小麦は中国、インド、アメリカなどの温帯に広く分布していますが、コーヒーはブラジル、ベトナム、コロンビアなどの低緯度帯に集中しています。南アメリカのアンデス山脈における、高度に応じた作物の変化について述べた記述として正しいものはどれですか。 (2017年 岩手県公立入試 類似)
1. 年間を通して降水量が極めて少ない平坦な乾燥地において、灌漑施設を用いて栽培される
 2. 低緯度帯の低地にある、年間を通して高温多湿な熱帯雨林の泥地で栽培される
 3. 小麦やじゃがいもが栽培される冷涼な高地よりも、標高が低く温暖な斜面で栽培される
 4. 標高が最も高い寒冷な地点において、リャマやアルパカの放牧とともに栽培される
- 問10 ブラジルの都市であるリオデジャネイロで2016年に開催された夏季オリンピック・パラリンピック大会に関する記述として、地理的な背景を踏まえて最も適切なものはどれか。 (2024年 山口県公立入試 類似)
1. この大会は、アフリカ大陸で初めて開催された夏季大会である。
 2. この大会は、2021年に開催された東京大会よりも後に実施された南半球の大会である。
 3. この大会は、南アメリカ大陸で初めて開催された夏季大会である。
 4. この大会が開催されたブラジルは、北アメリカ大陸に位置する最大の国家である。
- 問11 ニュージーランドのウェリントンは南半球に位置し、西岸海洋性気候に属しています。この都市の雨温図に見られる気温と降水量の特徴として、正しい記述はどれですか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
1. 7月頃に気温が高くなり、夏にあたる時期に乾燥する
 2. 1月頃に気温が高くなり、年間を通して安定した降水が見られる
 3. 1月頃に気温が低くなり、冬にあたる時期に降水量が多くなる
 4. 年間を通して気温の変化が小さく、降水量は一年中非常に少ない
- 問12 南アメリカ大陸の北部、赤道が通るブラジルを中心とした広大な地域を流れ、世界最大の流域面積を持つ河川の名称として適切なものを選びなさい。 (2019年 愛媛県公立入試 類似)
1. アマゾン川
 2. ミシシッピ川
 3. ナイル川
 4. コンゴ川

答え合わせ・解説

問1	答え 3 世界最大の流域面積を持つアマゾン川が流れ、広大な熱帯雨林が形成されている。	南アメリカ大陸の北部には赤道が通っており、特にブラジル北西部の低地はアマゾン川の流域にあたります。この地域は赤道直下のため一年中気温が高く、上昇気流によって多量の雨が降る熱帯雨林気候となっており、「セルバ」と呼ばれる広大な熱帯雨林が広がっています。パンバはアルゼンチンなどの大陸南部に位置する温帯草原であり、インカ帝国の遺跡などは主にアンデス山脈の高地に見られる特徴です。
問2	答え 1 「白豪主義」を廃止し、多様な民族の文化を互いに尊重し合う「多文化社会」への転換。	オーストラリアは1970年代までに、非白人の移住を制限する「白豪主義」を完全に廃止しました。その後、多様な文化背景を持つ人々が共生する「多文化主義（多文化社会）」を国の方針として掲げたことで、アジア地域からの移民や観光客が増加し、経済・文化の両面でアジアとの結びつきが不可欠なものとなりました。
問3	答え 2 かつてポルトガルの植民地であったためポルトガル語を公用語としており、アマゾン川流域に広大な熱帯林を有している。	南アメリカ大陸において、ブラジルは1494年のトルデシリャス条約などに基づきポルトガルの植民地となったため、周囲のスペイン語圏の国々と異なりポルトガル語が公用語となりました。地理的には、世界最大の流域面積を誇るアマゾン川が流れ、世界最大の熱帯林（セルバ）が広がっていることが大きな特徴です。近年では自動車産業などの工業化も目覚ましく進展しています。
問4	答え 1 国土の大部分に乾燥帯が広がり、降水量が少なく砂漠や草原が多いため。	オーストラリアの自然環境の特色を問う問題です。中緯度高圧帯の影響などにより、内陸部を中心に広大な砂漠や乾燥した草原（ステップ）が広がっています。このため、樹木が密集して育つ「森林」の割合は国土の2割を下回っており、これが人口分布が沿岸部に集中する要因の一つにもなっています。寒冷な気候はカナダなどの特徴であり、オーストラリアは人口密度が低いため宅地造成による森林減少は主要因ではありません。
問5	答え 4 南アメリカ大陸の西海岸沿いに南北に走り、環太平洋造山帯の一部を構成している。	アンデス山脈は南アメリカ大陸の西側に位置する、世界最大級の山脈です。環太平洋造山帯に含まれるため、地震活動が活発で火山も多く、標高6,000メートルを超える高山がいくつも存在します。北アメリカ東部はアパラチア山脈、ヨーロッパ南部はアルプス山脈、オーストラリア東部はグレートディバイディング山脈であり、それぞれ位置や形成された時期が異なります。
問6	答え 2 ペルーの輸出第1位の品目は金であり、ボリビアの輸出第1位の品目は天然ガスである。	南アメリカのアンデス山脈周辺の国々は、豊かな鉱産資源の輸出に頼る傾向があります。2012年の統計において、ペルーでは金が輸出全体の約21%を占めて第1位となっており、次いで銅鉱などの輸出が盛んです。一方、ボリビアでは天然ガスが輸出全体の約46%を占めており、経済の大きな柱となっています。農産物や工業製品ではなく、鉱産資源やエネルギー資源が輸出の中心となっているのがこの地域の特徴です。
問7	答え 3 南半球に位置しており日本と季節が逆転するため。：温暖湿潤気候	地球の公転と地軸の傾きの影響により、南半球は北半球と季節が逆になります。そのため、日本が夏（7月）の時期にオーストラリアは冬を迎え、気温が最も低くなります。また、シドニー周辺は日本の大部分と同じく、年間を通じて一定の降水量があり、夏と冬の気温差がはっきりしている温暖湿潤気候に属しています。
問8	答え 1 鉄鉱石は、中国、オーストラリア、ブラジルなどが主な産出国であり、ブラジル北部のカラジャスでは大規模な開発が行われている。	鉄鉱石の産出上位国は、広大な国土を持つ中国、オーストラリア、ブラジル、インド、ロシアなどの諸国で占められています。ブラジルでは、北部のカラジャス鉄山などの開発が進んだことで、世界的な供給拠点となりました。他の選択肢にある原油や銅、天然ガスなどは、カラジャスにおける主要な採掘資源ではありません。
問9	答え 3 小麦やじゃがいもが栽培される冷涼な高地よりも、標高が低く温暖な斜面で栽培される	アンデス山脈のような高地では、標高が高くなるにつれて気温が下がるため、高度によって栽培される作物が異なります。小麦やじゃがいも、とうもろこしは、より標高が高く冷涼な地域で栽培されますが、コーヒーやさとうきび、バナナなどは、それらよりも標高が低く温暖な斜面を利用して栽培されるのが特徴です。
問10	答え 3 この大会は、南アメリカ大陸で初めて開催された夏季大会である。	2016年のリオデジャネイロ大会は、南アメリカ大陸におけるオリンピック・パラリンピック開催の先駆けとなりました。ブラジルは南アメリカ大陸で最大の面積を持つ国であり、夏季大会がこの大陸で開かれたのは歴史上初めてのことです。なお、東京大会は2021年に開催されたため、リオデジャネイロ大会の方が先に実施されています。
問11	答え 2 1月頃に気温が高くなり、年間を通して安定した降水が見られる	ニュージーランドは南半球に位置するため、北半球の日本とは季節が逆転し、1月頃が夏（気温が高い）、7月頃が冬（気温が低い）となります。また、西岸海洋性気候の特徴として、偏西風の影響により年間を通して降水量が安定しており、地中海性気候のように極端に乾燥する季節はありません。
問12	答え 1 アマゾン川	南アメリカ大陸の赤道付近に位置するこの河川は、アンデス山脈に源を発し、世界最大の流域面積を誇ります。広大な熱帯雨林（セルバ）を形成しており、地球環境においても重要な役割を果たしています。一方、ナイル川は世界最長の河川、コンゴ川はアフリカ大陸で2番目に長い河川、ミシシッピ川は北アメリカ大陸を流れる河川です。